



安全・品質向上に全力

大林道路執行役員

東北支店長に就任した

新谷 悟氏

囲の拡大を図る」と具体策を語った。

◎……再生可能エネルギーや橋梁補修、プラントの低炭素化など新分野にも対応。「市場の動向を見つつ、全施設への展開も視野に入れる」と展望を示した。

◎……初めての東北赴任となる新谷支店長。4月から北東北3県の営業所を青森に集約するなど変革期を迎えている支店の指揮官として「コンプライアンスの徹底と安全・品質向上に全力を尽くす」と抱負を語る。若手・中堅職員には「さまざまなことにチャレンジ

してもらい、上司がきちんとフォローすることで人を育てていきたい」と意気込む。

◎……働き方改革では「地方のほうで働き方

では、従来の1人完結型から分業化へシフトし、チームで業務を完成させる体制を構築していく」と展望を語った。

◎……働き方改革の観点から元請仕事を重視。自社裁量で進められる部分が多いため「官・民ともに元請工事の比率を50%以上に維持しつつ、さらに拡大を目指す」と意欲を示した。民間分野では「埼玉県八潮市の陥没事故の影響もあり、地下埋設管への関心が高まっている」と指摘。「工場の地下管は長年点検されていないケースも多く、調査から着手し、取引範

「若手が多く、良い方向に成長している」と評価。働き方の転換も推進し「多様性が求められる現代

囲の拡大を図る」と具体策を語った。

◎……再生可能エネルギーや橋梁補修、プラントの低炭素化など新分野にも対応。「市場の動向を見つつ、全施設への展開も視野に入れる」と展望を示した。

◎……1991年に東和大学工学部建設工学科を卒業後、同年に大林道路に入社。関東支店では南アルプス工事事務所長として重要プロジェクトを指揮。本社工務部部長、執行役員関東支店副支店長を経て4月から現職。人との出会いを大事にしており、「出会えて良かった」と思われる人になりたいと考えている。

※ ※ ※

しんがい・さとる 1968年8月生まれ。福岡県柳川市出身。56歳。趣味はゴルフ。

